

令和2年度事業報告書

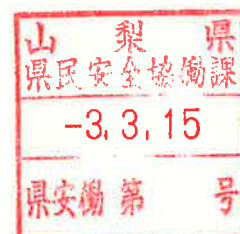
令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

認定特定非営利活動法人 日本釣り環境保全連盟

1 事業の成果

以下の事業を実施した。

- ・釣り団体の協力のもと、釣り大会に併せて釣り人を対象にフィッシングエコリーダーによる環境保全講習会を、全国5会場で開催し、199人の方々に講習・釣り場の環境保全活動に参加していただき、釣り人のマナーの向上と環境保全の啓発活動を行いました。
- ・全国3会場でフィッシングエコリーダー資格試験を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け止む終えずヒューマンアカデミーフィッシングカレッジの学生のみ受験を実施し、受験者数54人、合格者43人でした。尚、一般の受験者150人の受験手数料は預かり、開催は延期となった。
- ・フィッシングエコリーダーが中心となり、青少年の健全育成のため地域市町村の教育委員会等に協力していただき、子どもたちの環境保全を踏まえた釣り教室・清掃活動を昨年度に引き続き、子供ゆめ基金から助成金を頂いて実施しました。尚、本年度は文部科学省・農林水産省・環境省・国土交通省の一般社団法人 全日本釣り団体協議会、各地の教育委員会等に後援をして頂きました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて開催地も少なく、実施出来たのは8カ所でした。地元の指導に従い、止む終えず中止をした会場は4会場にのぼりました。延期をした会場も2会場ありましたが、昨年度より問い合わせは多く、全国の会場において感染症予防対策として、検温・体調チェック・消毒薬の設置・ハンドソープの設置・フェイスシールド・マスクの着用を参加者スタッフ全員が行い万全の態勢で開催し、228人の小中学生親子に釣り体験教室を開催出来ました。
- ・湖底清掃は、今年度は、山梨県森林環境部環境保全重点課題対策事業費補助金を受けて事業を行いました。西湖と河口湖（ロイヤルワンド）（一社）全日本釣り団体協議会からの依頼で河口湖（小海公園前）をダイバーによる湖底清掃及び水際の清掃活動を行い、ゴミ回収の作業で西湖は60.2kg・河口湖は合計123.2kg・河口湖小海公園は42kgの湖底のゴミを回収する事が出来ました。
- ・陸上の清掃活動としては、釣り教室開催時及び環境保全講習会時等に、釣り場周辺の清掃を参加者全員で行いました。



2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
①釣り環境保全リーダー事業	・釣り環境保全リーダーの育成及び環境保全講習会を開催する。	(A)8月9日～10月18日 (B)全国5会場 (C)5人	(D)釣り人 (E)199人	732
	・フィッシングエコリーダー資格試験を実施する。	(A)12月5日 (B)全国3会場 (C)5人	(D)釣り人 (E)54人	
②青少年健全育成事業	・子どもの釣りと環境保全の教室を全国で開催する。	(A)8月8日～11月22日 (B)全国8会場 (C)52人	(D)釣りに関心がある小中学生親子 (E)228人	4,597
③釣り場清掃事業	・ダイバーによる水中清掃及び水際の清掃を行う。	(A)10月4日 (B)山梨県西湖 (A)11月8日 (B)山梨県河口湖 (C)31人	・不特定多数	846
	・釣り教室開催時に陸上清掃を行う	(A)5月～11月 (B)全国 (C)515人	・不特定多数	
④釣り基金受託事業	・釣り場の環境を向上させる為の助成を行い、釣り場整備の推進をする。	・本事業年度は、実施しなかった。		
⑤その他の事業	・その他この法人の目的を達成するために必要な事業	・本事業年度は実施しなかった。		

令和2年度 活動計算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日

特定非営利活動法人 日本釣り環境保全連盟
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員 受取会費(6,000円×14口)	84,000	
維持会員受取会費(5,000円×154口)	770,000	
賛助会員受取会費(50,000円×23口)	1,150,000	
		2,004,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	852,666	
		852,666
3. 受取助成金等		
受取助成金	1,219,013	
		1,219,013
4. その他収益		
受取利息	1,594	
受取配当金	100	
検定手数料	228,000	
雑収益	67,320	
経常収益計		297,014
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	2,082,600	
法定福利費	353,758	
福利厚生費	6,452	
通勤交通費	54,000	
人件費計		2,496,810
(2) その他経費		
諸謝金	329,000	
雑役務費	360,000	
印刷製本費	303,050	
借用謝金	20,000	
広告宣伝費	220,000	
旅費交通費	43,340	
通信費	154,962	
荷造運賃	108,611	
消耗品費	751,412	
地代家賃	1,080,000	
賃借料	60,060	
貯蔵品減少額	224,553	
保険料	18,410	
支払手数料	6,490	
その他経費計		3,679,888
事業費計		6,176,698
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	231,400	
法定福利費	39,307	
福利厚生費	717	
通勤交通費	6,000	
人件費計		277,424

(2) その他経費			
旅費交通費	4,000		
通信費	15,207		
荷造運賃	11,976		
消耗品費	8,528		
地代家賃	120,000		
支払手数料	205,704		
租税公課	3,460		
サーバーレンタル料	26,950		
貯蔵品減少額	20,160		
諸会費	48,600		
接待交際費	19,477		
その他経費計		484,062	
管理費計			761,486
経常費用計			6,938,184
当期経常増減額			
III 経常外収益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			-2,565,491
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			-2,565,491
前期繰越正味財産額			26,653,158
次期繰越正味財産額			24,087,667

令和 2年度 貸借対照表

令和2年12月31日現在

特定非営利活動法人 日本釣り環境保全連盟

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	41,818		
普通預金	9,063,959		
定期預金	15,022,670		
貯蔵品(フイールドマニュアル 275冊 @ 525)	144,375		
(エコリーダー教本 1,574冊 @1,008)	1,586,592		
未収入金	198,000		
流動資産合計		26,057,414	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			0
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			0
(3) 投資その他の資産			
出資金	10,000		
投資その他の資産計		10,000	
固定資産合計		10,000	
資産合計			26,067,414
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受助成金	978,987		
前受金	900,000		
預り金			
社会保険料預り金	72,508		
源泉所得税預り金	28,252		
流動負債合計		1,979,747	
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			1,979,747
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			26,653,158
当期正味財産増減額			-2,565,491
正味財産合計			24,087,667
負債及び正味財産合計			26,067,414

令和2年度財産目録
令和2年12月31日現在

特定非営利活動法人 日本釣り環境保全連盟
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	41,818	
普通預金(山梨信用金庫/河口湖支店)	9,063,959	
定期預金(山梨信用金庫/河口湖支店)	15,022,670	
貯蔵品(フイールドマニュアル 275冊@ 525)	144,375	
(エコーター教本 1,574冊@1,008)	1,586,592	
未収入金	198,000	
流動資産合計		26,057,414
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
有形固定資産計		0
(2) 無形固定資産	0	
無形固定資産計		0
(3) 投資その他の資産		
出資金	10,000	
投資その他の資産計		10,000
固定資産合計		
資産合計		26,067,414
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受助成金	978,987	
前受金	900,000	
預り金		
源泉所得税預り金	28,252	
社会保険料預り金	72,508	
流動負債合計		1,979,747
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,979,747
正味財産		24,087,667
負債・正味財産計		26,067,414